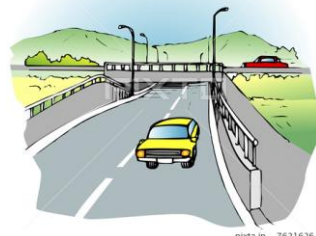


問：**公共施設等の老朽化対策** 笹子トンネル天井崩落事故が起り、インフラ等の老朽化対策は人命に係わる重要な問題として再認識され、事故を二度と起こさないよう、国では平成25年11月にインフラ長寿命化基本計画がまとまったが、市の対応について伺う。

答：〈野澤建設部長〉 対象施設は、道路、河川、下水道、港湾及び公園等がある。この中で、道路は本年度、発注を予定している「道路ストック総点検事業」で、この事業は、幹線1級市道及び市が管理している緊急輸送道路で、道路幅5.5m以上の道路の舗装や道路付属物、橋の長さ2m以上の橋梁、及び横断歩道橋について、一斉点検を行い、診断をする。港湾は、西浦町にある倉舞港が対象となっており、点検及び診断を行っている。



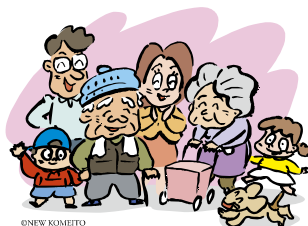
問：**消費税アップに伴う3つの給付金について** 消費税率を8%に改定したことに伴い、国では臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金、県では子育て支援減税手当と3つの給付金が予算化された。蒲郡市の給付方法とスケジュールについて伺う。

答：〈鈴木市民福祉部長〉 給付方法は申請書に必要事項を記入のうえ同封の返信用封筒により郵送していただき、書類審査の結果給付が決定すれば指定の金融機関の口座に振り込む。スケジュールとしては、7月31日に申請書等を郵送し、8月1日から12月26日までの間を申請書の受付期間とする予定である。



問：**地域安心カードの準備状況は** 市民の安全安心の確保を図る事業として全国の自治体で緊急連絡先や医療情報などを記入する救急安心カードの取り組みがはじまっている。蒲郡の現在の準備状況はどのようなか伺う。

答：〈鈴木市民福祉部長〉 蒲郡ではカード名称をシンプルに「安心カード」とし準備を進めている。記入項目などの最終調整や周知の準備ができ次第、2千枚を配布予定である。



## 市民相談・生活相談はお気軽に！

※法律相談・よろず相談・市政に対するご意見等



連絡先：松本まさなり  
 市役所：0533-66-1169  
 自宅：0533-57-6999  
 携帯：090-2921-0998



NEW KOMETO

公明党